



2018年10月29日

報道関係各位

日本一般用医薬品連合会

アジア太平洋セルフメディケーション協会第8回理事会の報告について

2018年10月26日(金)、インドネシア国ジャカルタにおいて、アジア太平洋セルフメディケーション協会第8回理事会(Asia-Pacific Self-Medication Industry : APSMI)が、4カ国13名の理事他の参加を得て開催されました。日本からは、日本一般用医薬品連合会(一般薬連)が協会理事として、またOTC関連企業8社が企業理事として加盟しています。2016年10月の第6回理事会で上原明氏(大正製薬㈱取締役会長)がAPSMI会長に選任されており、今回も議長を務めました。今回理事会では、次期会長選任や理事交代などの人事案件、会則の改定、予算決算案件、活動報告および各国のトピックスの交換などが審議、可決されました。その一環として、APSMI事務局を日本で法人登録するべく、実現に向けて作業を進めることになった、とのこと

です。
人事案件では、任期(2年)満了に伴い、APSMI会長は上原明氏(大正製薬㈱取締役会長)からKaijing Yan氏(タスリーホールディンググループ上級会長)に引き継がれ、また一般薬連からのAPSMI理事として、一般薬連会長交代に伴い柴田仁が選任され、もう一人の理事である黒川達夫(一般薬連理事長)は再任とされました。APSMI事務総長はOTC医薬品協会顧問富永俊義氏に交代となり、規約に基づきAPSMIの理事となります。事務局は従来通り、東京都千代田区岩本町1丁目8-15に置かれるとのこと

APSMIについては、<http://www.apsmi.net/> をご参照ください。

なお、日本一般用医薬品連合会は構成5協会が一丸となり、引き続きセルフメディケーションの推進に取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本一般用医薬品連合会 専務理事・海老塚(えびづか)、常務理事・栗田

TEL 03-3865-4911 (代表)